

社会福祉法人愛心会 星の子保育園 平成25年度事業報告

1 施設運営状況

(1) 児童の処遇

ア 平成25年度児童利用状況

クラス名	年齢	保育士数	年間のべ在園児数	月平均在園児数
はな組	0歳	5名	151名	12.6名
つき組	1歳	5名	311名	26.0名
にじ組	2歳	4名	354名	29.5名
ゆき組	3歳	2名	441名	36.6名
そら組	4歳	2名	439名	36.6名
ほし組	5歳	2名	370名	30.9名
すこやか保育		2名		
主任・副主任・フリー		3名		
合 計		25名	2066名	172.2名

イ 月別保育実施日数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	合 計 294日
25日	24日	25日	26日	27日	23日	
10月	11月	12月	1月	2月	3月	
26日	24日	23日	23日	23日	25日	

ウ 健康管理

健康診断 6月4日、11月19日実施
 歯科検診 6月6日、11月28日実施
 耳鼻科検診 11月14日実施
 眼科検診 11月26日実施
 蟻虫卵検査 1月15日実施
 検尿検査 6月13日実施

主な実施工事 4月 入園式、保護者参観
 5月 親子遠足、イチゴ狩り（5歳児）
 6月 親子体操

7月 プール開き、お泊まり保育
8月 夏祭り
9月 子どもフェスタ(観劇)
10月 運動会、秋の遠足、いもほり遠足(4, 5歳児)
11月 保護者参観
12月 劇遊び発表会、クリスマスお楽しみ会
1月 餅つき、よいこのつどい(観劇)
2月 音楽遊び発表会
3月 お別れ会、お別れ遠足、卒園式
月例行事 誕生会

オ 栄養管理

集団給食施設栄養報告 4月、10月所轄庁に報告済み

カ 安全管理

交通安全教室 11月29日実施

有馬警察署の警察官により、3・4・5歳児を対象に、交通安全指導を実施

非常災害時の避難訓練(年12回実施)

消防訓練 11月22日実施

北消防署より、消防訓練を実施

キ 一時保育事業

年間のべ利用者数 363名(一日平均 約1.5名利用)

前期(4~9月) 116名 後期(10月~3月) 247名

(2) 職員の処遇

ア 職員構成

園長	1名
副園長	1名
事務長	1名
主任保育士	1名
副主任保育士	1名
保育士	23名
調理員	3名(栄養士含む)
看護師	0名
用務員	0名
嘱託医	2名(非常勤)
非常勤、パート	若干名

イ 健康管理

健康診断 年 1回 (5月)

細菌検査 給食、0歳児調乳担当のみ毎月1回実施

ウ 職員会議

定例会 毎月1回実施

各委員会 毎月1回実施

エ 研修報告

○各種外部研修会へ48回、のべ79名が参加。

オ 退職・福利厚生

○福祉医療機構退職共済制度加入

○神戸市民間社会福祉施設職員退職金共済制度加入

2 施設管理

(1) 事務関係

ア 会計事務、管理事務

園長の管理のもと、事務長が担当

イ 児童処遇事務 (保育、給食、健康管理)

保育・・・主任

給食・・・栄養士

健康管理・・・各クラス担任

(2) 設備関係

ア 固定遊具の設備点検

毎月、施設利用委員会の指導の下、担当職員が点検を実施

イ 園舎2F部分 257㎡増築

総工費 約5200万円

(3) 災害対策

ア 避難訓練

毎月1回実施

イ 防災設備の点検委託
年2回実施

ウ 非常食糧の備蓄

○ (全児童数+全職員数) × 3食 × (1日~3日) 分

3 地域社会との連携

○ 毎月のバンビっ子クラブへの参加

○ 小学校、児童館との連携

○ 地域福祉センターの敬老会への参加

○ 毎月第一木曜日・園庭開放開催

(年間利用者数 保護者223名・子ども246名 月平均39.1名)

○ その他、地域行事の参加

4 その他

○ 新保育指針への対応書類の作成

平成25年度 星の子保育園 苦情解決報告

苦情発生件数 2件

苦情1 平成26年1月16日(木) 藤原 優子

申出人	保護者
苦情内容	保育士が幼児をビンタしていたと子どもが言っていると、保護者から苦情を受ける
解決策	保護者としっかり連絡を取り合い不信感を取り除く。
結果	説明により納得していただいた。

苦情2 平成25年2月17日(木) 藤原 優子

申出人	保護者
苦情内容	行事の際、保育士の対応が悪く誤解され、保護者に不快な思いをさせる。
解決策	園長より手紙を出す。行事のルールを丁寧に説明し、誤解の無いように理解していただく。
結果	説明により納得していただいた。